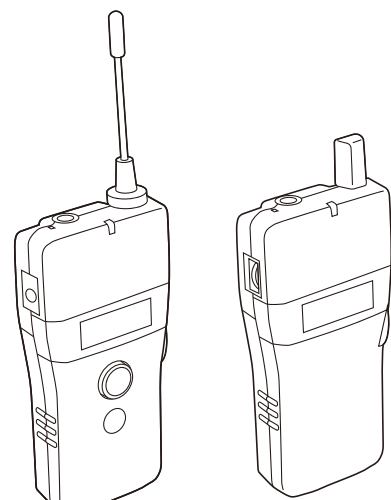


ワイヤレスガイドシステム 取扱説明書



親機 MM-WGS2TN
子機 MM-WGS2RN

この度は、ワイヤレスガイドシステム「MM-WGS2TN/RN」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

MM-WGS2TN(親機)	
①ガイドシステム 1台	③ストラップ 1本
②クリップ付マイク 1個	④取扱説明書・保証書(本書) 1部

MM-WGS2RN(子機)	
①ガイドシステム 1台	③ストラップ 1本
②イヤホン 1個	④取扱説明書・保証書(本書) 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(MM-WGS2TNなど)と上記の番号(①~④)と名称(ストラップなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.安全にご使用いただくために必ずお読みください

警告 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

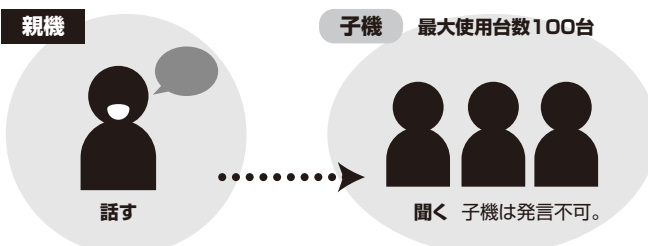
- <濡れた手で本製品に触らないでください>
▲感電や故障の原因となる恐れがあります。
- <本製品のコネクタ部・プラグ部にホコリ、ゴミが付着している状態で充電しないでください>
▲火災や故障、破損の原因となる恐れがあります。
- <お客様ご自身で本製品の内部を開けたり、修理や改造をしないでください>
▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
- <本製品を水などの液体で濡らさないでください>
▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
- <変形、液漏れなど異常に気がついたら使用を中止してください>
▲火災や発熱の原因となる恐れがあります。
- <本製品が濡れている時は絶対に充電しないでください>
▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
- <本製品を水分や湿気が多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所での設置・保管はしないでください>
▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
- <十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください>
▲所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- <ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師にご相談の上で使用してください>

2.良好な通信を行うために

- 見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや壁などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- 無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

3.特長

- 電波干渉の少ないUHFワイヤレスで安定した音声通信が可能です。
- 1台の親機の発言を多数の子機で聞くことができ、ツアーガイドや工場見学に最適です。
- 外部オーディオ機器の音声も流せます。(親機のみ)
- 電池残量やチャンネルがわかるディスプレイ付きです。
- 市販の単三乾電池が使用できます。(充電式電池にも対応)



4.仕様

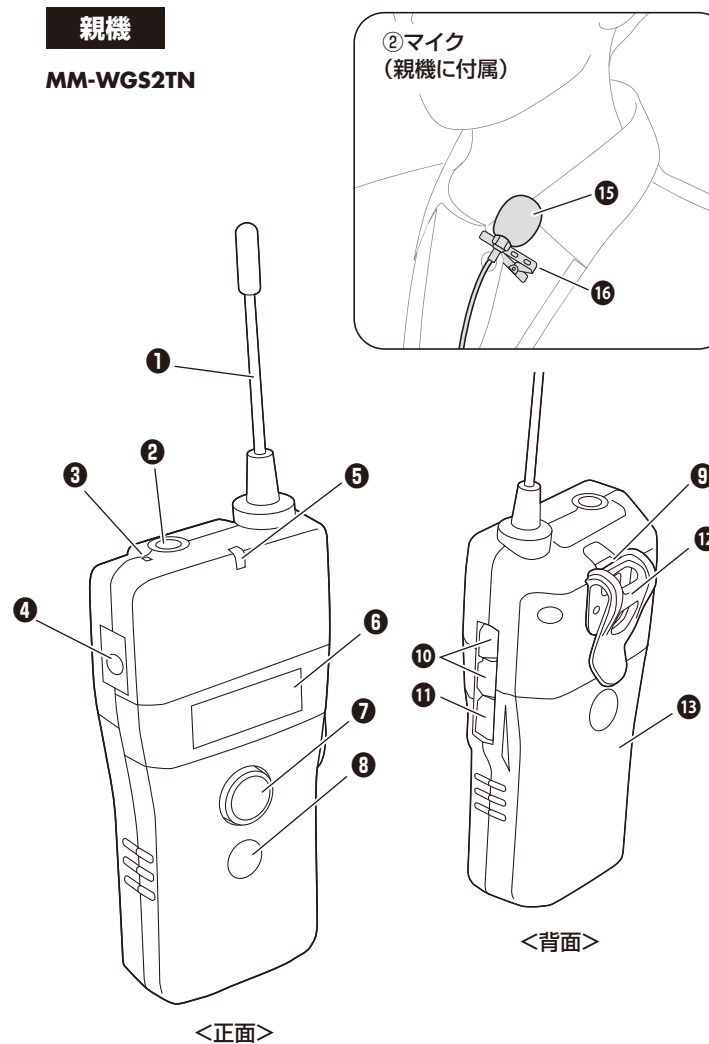
品番	MM-WGS2TN	MM-WGS2RN
周波数範囲	806~810MHz(30ch)	
変調方式	4GFSK	
R F 出力	10mW	
遅延時間	18ms	
端子	マイク端子3.5mm×1, AUX端子3.5mm×1	イヤホン3.5mm×1
通信距離	最大約40~60m(障害物のない見通しの良い場所は最大80m)	
連続使用時間	親機:最大約12~15時間、子機:最大約40~45時間 ※2100mAhのアルカリ乾電池使用時	
電源	単三乾電池×2本※2200mAh以下のニッケル水素電池にも対応	
サイズ・重量	W46.5×D26×H95mm・親機:約54g、子機:約50g(電池含まず)	

※実際の通信距離や連続使用時間は使用環境や使用状況によって短くなる場合があります。
※通信範囲内で最大8チャンネル(8グループ)が同時に使用可能です。
※1チャンネル(1グループ)での最大使用台数は100台です。

5.各部名称とはたらき

親機

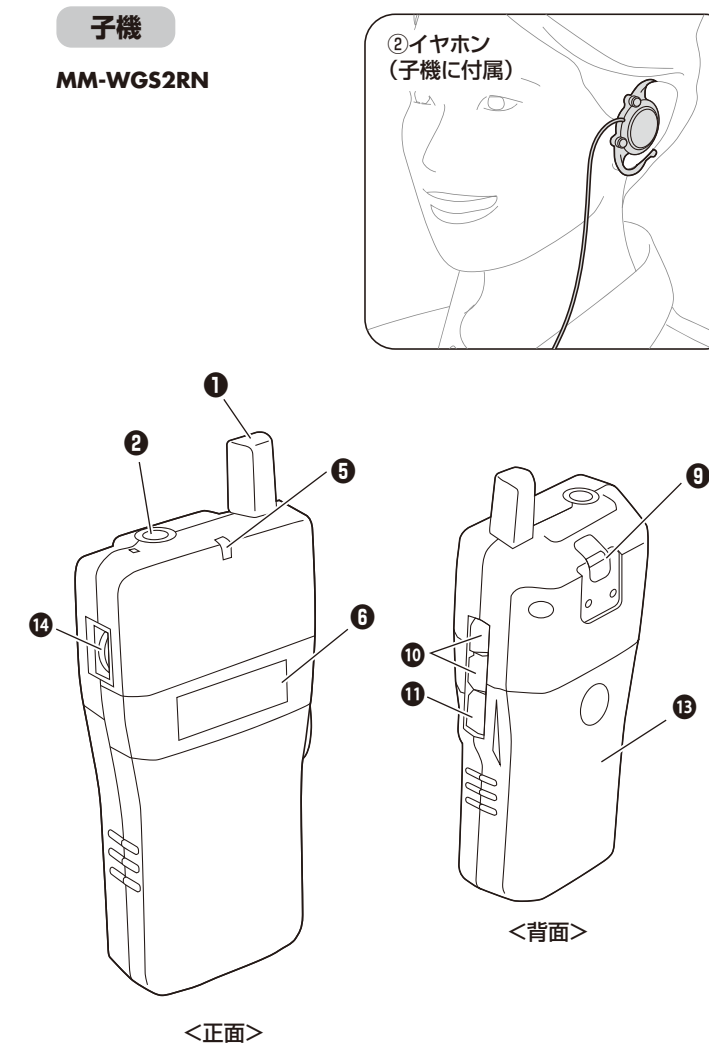
MM-WGS2TN



① アンテナ	通信するためのアンテナです。
② ジャック	付属のマイク(親機)・イヤホン(子機)を接続します。
③ 内蔵マイク	音を拾います。親機にマイクを接続している場合はマイクが優先されます。
④ AUX端子	オーディオ機器が接続できます。
⑤ LED	光り方によって本体の状態がわかります。
⑥ ディスプレイ	チャンネル、ボリューム、電池残量などを表示します。
⑦ トークボタン	緑色に点灯している時に発言できます。(赤色はミュート)
⑧ SYNCボタン	トークボタンと一緒に押せば干渉の少ないチャンネルをサーチできます。

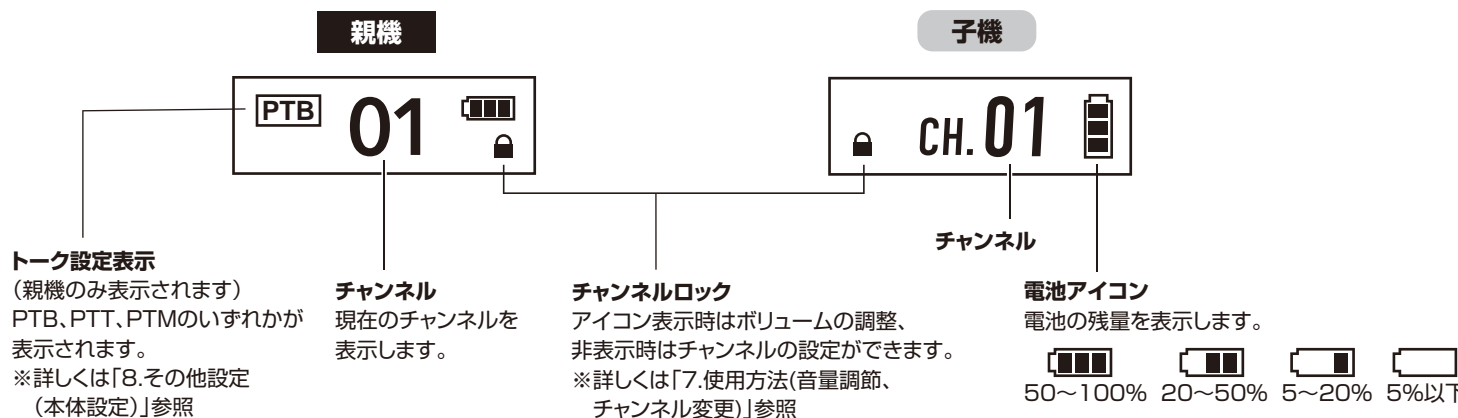
子機

MM-WGS2RN



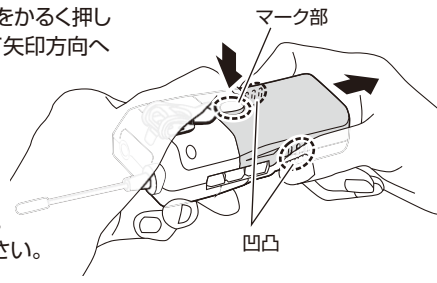
⑨ ストラップホール	ストラップを取付けできます。
⑩ 上/下ボタン	上/下の操作や親機の音量調節ができます。
⑪ 電源ボタン	長押しで電源のON・OFFができます。
⑫ ベルトクリップ	ベルトなどに取付けできます。
⑬ 電池ケース	単三乾電池を2本入れることができます。
⑭ 音量調節ダイヤル	音量調節ができます。
⑮ マイク	音を拾います。
⑯ クリップ	マイクを襟元などに取付けます。

ディスプレイの表示について



6.電池の入れ方

- 電池ケースのフタマーク部をかるく押しながら、側面の凹凸を持って矢印方向へスライドして、開きます。

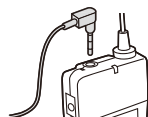


- 単三乾電池を2本入れます。
※正しい向きで入れてください。
- フタを閉めます。

7.使用方法

マイクとイヤホンを接続

- 親機** 付属のマイクをジャックに挿入してください。
- 子機** 付属のイヤホンジャックに挿入してください。



電源を入れる

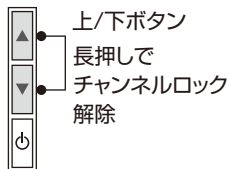
- 親機** 電源ボタンを長押しして、電源をONにしてください。
- 子機** 電源ボタンを長押し



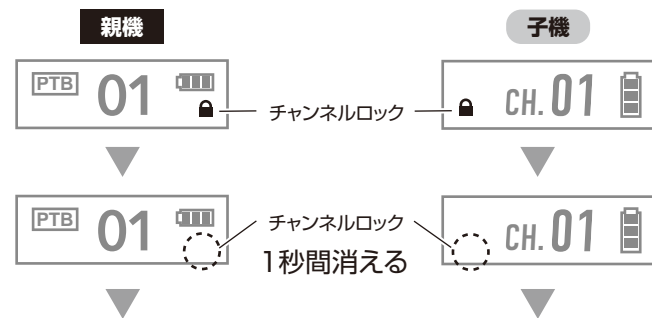
チャンネルを設定する

■手で合わせる

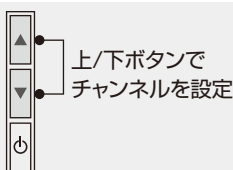
- 上/下ボタンを同時に長押ししてください。



- ディスプレイに表示されているチャンネルロックが1秒間消えるので、その状態で上ボタンか下ボタンを押してチャンネルを設定します。



チャンネルを設定



- 親機と子機のチャンネルが一致し、接続が完了すると、子機のLEDが青に点灯します。



子機

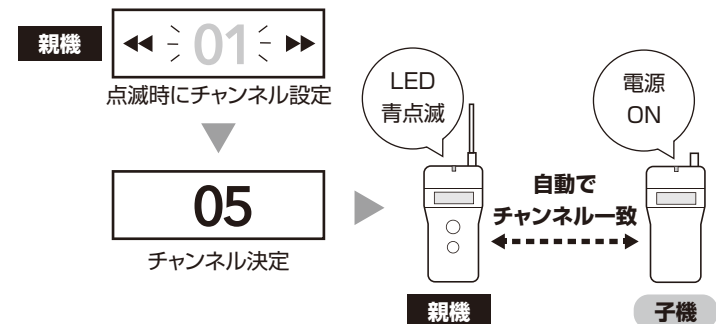
※チャンネルロックが表示された場合は再度、上/下ボタンを長押しし、チャンネルロックを解除してから設定してください。

7.使用方法(続き)

チャンネルを設定する

■自動で複数の機器を一齐に合わせる

- 親機のトークボタンを押しながら電源を入れます。
親機 トークボタンを押しながら電源ボタン
- チャンネルが点滅している間に上/下ボタンでチャンネルを決めてください。チャンネルの点滅が終わったら親機のLEDが青に点滅します。
- この時、子機の電源を入れると自動で親機のチャンネルに合います。

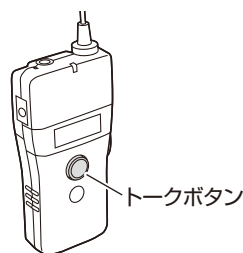


- 子機のチャンネルが親機と同じかどうかを確認し、親機のトークボタンを押します。親機のLEDが青の点灯に変わり、設定完了です。

通話設定

親機

トークボタンが緑色に点灯している時に発言ができます。トークボタンを押すと赤色に点灯しミュート状態になります。もう一度押すと緑色点灯に戻ります。(PTBの場合)
※PTBについて詳しくは「8.その他設定(本体設定)」参照

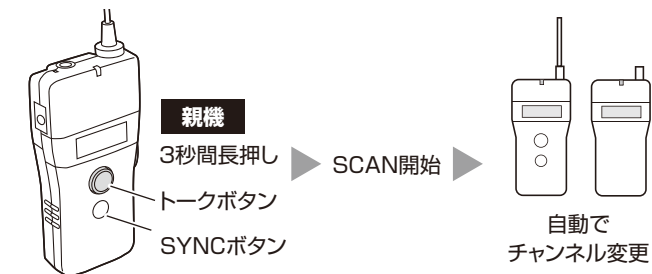


8.その他設定

電波干渉時、最適なチャンネルに変更

ご使用中に電波が干渉して通信状態が悪い場合、クリアなチャンネルを自動的に探して変更します。

- 親機のトークボタンとSYNCボタンを3秒間長押しします。
- SCANが始まります。
- 自動で親機と子機のチャンネルが変更されます。



範囲外警告アラーム

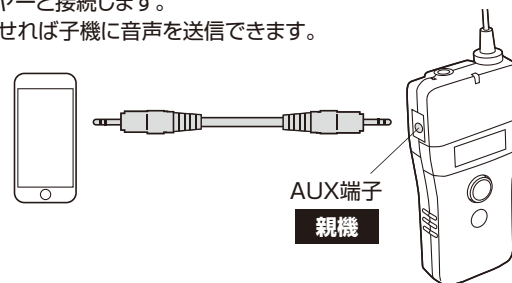
子機が通信範囲外に出たり親機との接続が切れると3分後に子機のアラームが鳴ります。(イヤホンからの音と振動で知らせます)
※デフォルトはOFFになっています。詳しくは「8.その他の設定(本体設定)」参照。

接続が戻るとアラームは解除されます。
また、子機の電源ボタンを押すことでアラームを解除できます。

8.その他設定(続き)

オーディオ機器の音声を流す

- 親機のAUX端子にオーディオケーブルを接続し、スマートフォンや携帯音楽プレーヤーと接続します。
- 再生させれば子機に音声を送信できます。

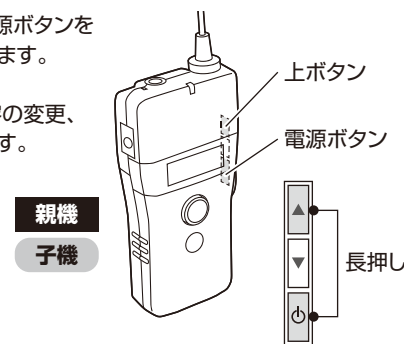


※オーディオケーブル(3.5mmステレオミニ仕様)は付属していません。
別途お買い求めください。
※AUX端子から流した音声を元の音質より劣化します。

本体設定

電源OFFの状態、上ボタンと電源ボタンを長押しするとその他の設定ができます。

設定画面では、上/下ボタンで内容の変更、電源ボタンで次の項目に移動します。



親機

Channel Lock	チャンネルロックを有効にするかどうかの設定ができます。 ON ◀ OFF デフォルト:ON
Talk	トーク設定ができます。
PTB	PTB: トークボタンを押すと発言とミュートを切替えます。
PTT	PTT: トークボタンを押している間のみ発言できます。
PTM	PTM: トークボタンを押している間のみミュートします。 デフォルト:PTB
Mic.Gain	マイクの音量を設定できます。デフォルト:3
RF Power	電波が悪い時はHighに設定します。 Lowのほうが電池の消費は少ないです。デフォルト:Low
Audio Priority	OFFではオーディオ機器を接続した時に親機のマイクもそのまま使えます。ONではマイクは使えません。デフォルト:OFF
Set RX OFF	親機・子機が同じチャンネルであれば、親機が電源をOFFにすると、子機も自動で電源をOFFにすることができます。 デフォルト:OFF

子機

On ◀ OFF	チャンネルロックを有効にするかどうかの設定ができます。 デフォルト:ON
Pf. On ◀ OFF	親機との接続がないまま20分経過した時に、自動で電源をOFFにするかどうかの設定ができます。デフォルト:ON
Pn. OF ◀ On	充電器から本体を抜いた時に、本体の電源をONにするかどうかの設定ができます。デフォルト:OFF
EP. Lo ◀ Hi	聴力が弱い方はHiに設定してください。 (全体の音量が大きくなります)。デフォルト:LOW
OF ◀ On	範囲外警告アラームを有効にするかどうかの設定ができます。 デフォルト:OFF

9.保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万が一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売・オークション転売等でご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書	サンワサプライ株式会社
型番: <input type="checkbox"/> MM-WGS2TN <input type="checkbox"/> MM-WGS2RN	
ロットナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL	
販売店名・住所・TEL	
担当者名	保証期間 6ヶ月 お買い上げ年月日 年 月 日

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>

本製品の詳細情報はこちら!
スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!

弊社サポートページはこちら!
■サポート情報 ■Q&A(よくある質問)
■ソフトウェアダウンロード ■各種対応表
など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIEKI TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8076

CC/BA/MFDaNo